
運命

空介

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

運命

【Nコード】

N8563K

【作者名】

空介

【あらすじ】

ある一人の人間の運命の話。

砂漠の真ん中。

そこには何も無い。唯、太陽の光が灼熱の大地に永遠に降り注いでいて、至る所に陽炎が揺らめいていた。

そしてそこにまた一人、自然の厳しさに圧倒され今にも灼熱の砂に埋もれそうな人間がいた。

只管に続く砂漠の道。人間はそこを唯真つ直ぐに歩いていた。

人間は思った。これもまた運命、ここでくたばろうが、くたばらまいが、とつくの昔から決まっていたことだ。と、諦めかけていた時だった。

ブロロロロロロ。

どこからか車のエンジン音がする。

その人間は音の聞こえる方を探り、そして走った。残り僅かな力を振り絞り一気に砂の坂を駆け上がる。すると、向こうから一台の中型トラックが走ってきた。

人はどんなに限界を超えていても少しの希望があれば異常なまでに力がわいてくる。

そしてその異常なまでの力を使い切ったその人間はその場で倒れた。向こうからやってきた中型トラックは、坂を上るのは砂に嵌る危険性があるので、進路を変えることにした。そして、遙か彼方に消えていく。運転手は倒れた人間に気づくはずもなく、唯自分の旅を続けるのだった。

これもまた、運命。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8563k/>

運命

2011年1月16日02時05分発行